

## 寒天モミ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 伊豆森林管理署
所在地	静岡県賀茂郡河津町
面積	11.29ha
設定年	平成3年(設定)、平成30年(名称変更)
保護林の概要 (設定目的)	モミの天然分布の限界と言われている暖温帯上部から冷温帯下部に成立している、モミを主体とし、ブナ、ミズキ等の落葉広葉樹が混交する天然林で、植生遷移上及び学術上貴重である。このため、分布限界に位置するモミが生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



保護林内の状況



モミ生育状況

## モニタリング調査概要

実施年度	平成22年、平成27年、令和2年、令和7年
調査項目	資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として、モミ群落において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用した。
結果概要	林相等に大きな変化はみられなかった。また、保護対象種であるモミに対してニホンジカによる剥皮等の被害は確認されておらず、稚樹は少ないものの実生は多く確認されていることから、モミに対する影響は軽微であると考えられる。稚樹が生育しない要因として林内の照度不足が考えられるため、今後、ギャップが生じた際には稚樹が生育するか注視することが必要である。また、樹木への影響は不明であるが、昆虫類の穿孔が確認された。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。